

題目：

KAGRAにおける腕共振器鏡の大型防振装置の開発

所属略称：

総研大，国立天文台^{^A^}，東大宇宙線研^{^B^}，東大天文^{^C^}，Univ. Sannio^{^D^}，INFN Rome^{^E^}，NIKHEF^{^F^}

氏名：

奥富弘基，高橋竜太郎^{^A^}，石崎秀晴^{^A^}，佐藤直久^{^A^}，関口貴令^{^B^}，正田亜矢香^{^A^}，藤井善範^{^C^}，F. E. Pena Arellano^{^A^}，M. Barton^{^A^}，平田直篤^{^A^}，大淵喜之^{^A^}，浦口史寛^{^A^}，池之上文吾^{^A^}，斎藤栄^{^A^}，福嶋美津広^{^A^}，阿久津智忠^{^A^}，大石奈緒子^{^A^}，麻生洋一^{^A^}，R. Flaminio^{^A^}，山元一広^{^B^}，内山隆^{^B^}，宮川治^{^B^}，上泉眞裕^{^B^}，R. DeSalvo^{^D^}，E. Majorana^{^E^}，我妻一博^{^F^}，J. van Heijningen^{^F^}

講演要旨：

レーザー干渉計型重力波望遠鏡KAGRAでは現在、その感度向上のために装置のアップグレードが行われている。特に10 Hz以下の低周波帯では、地面振動による鏡の揺れが大きな雑音となるため、KAGRAでは多段振り子を利用した防振装置によって鏡を懸架する。

我々は干渉計の腕共振器鏡に用いられる世界最大の防振装置の開発を行っている。本講演では、この防振装置のインストールの現状について報告する。

英語講演題目：

Development of Large Vibration Isolation System for Arm Cavity Mirrors in KAGRA

英語所属略称：

Sokendai, NAOJ^{^A^}, ICRR^{^B^}，東大天文^{^C^}，Univ. Sannio^{^D^}，INFN Rome^{^E^}，NIKHEF^{^F^}

英語氏名：

K. Okutomi, R. Takahashi^{^A^}, H. Ishizaki^{^A^}, N. Sato^{^A^}, T. Sekiguchi^{^B^}, A. Shoda^{^A^}, Y. Fujii^{^C^}, F. E. Pena Arellano^{^A^}, M. Barton^{^A^}, N. Hirata^{^A^}, Y. Obuchi^{^A^}, F. Uruguchi^{^A^}, B. Ikenoue^{^A^}, S. Saitou^{^A^}, M. Fukushima^{^A^}, T. Akutsu^{^A^}, N. Ohishi^{^A^}, Y. Aso^{^A^}, R. Flaminio^{^A^}, K. Yamamoto^{^B^}, T. Uchiyama^{^B^}, O. Miyakawa^{^B^}, M. Kamiizumi^{^B^}, R. DeSalvo^{^D^}, E. Majorana^{^E^}, K. Agatsuma^{^F^}, J. van Heijningen^{^F^}